1. 数列 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和を S_n とする。 S_n は次を満たす。

$$S_1 = 1, S_{n+1} - 3S_n = n+1 \ (n \ge 1)$$
 (1)

- (a) S_n を求めよ。
- (b) a_n を求めよ。
- 2. 数列 $\{a_n\}$ が次を満たす。

$$a_1 = 1, \qquad \sum_{k=1}^{n} k a_k = n^2 a_n \ (n \ge 1)$$
 (2)

- (a) a_n を a_{n-1} $(n \ge 2)$ で表せ。
- (b) a_n を求めよ。
- 1. (a) $S_{n+1} 3S_n = n+1$ より $S_{n+2} 3S_{n+1} = n+2$ である。この 2 つの式の差を求める。

$$(S_{n+2} - 3S_{n+1}) - (S_{n+1} - 3S_n) = (n+2) - (n+1)$$
(3)

$$S_{n+2} - S_{n+1} = 3(S_{n+1} - S_n) + 1 (4)$$

 $b_n = S_{n+1} - S_n$ と置くと $b_{n+1} = 3b_n + 1$ が得られるので、 b_n の一般項を求める。

$$b_{n+1} = 3b_n + 1 (5)$$

$$b_{n+1} + \frac{1}{2} = 3\left(b_n + \frac{1}{2}\right) \tag{6}$$

 b_n の初項は $b_1=S_2-S_1=5-1=4$ であるので、数列 $\{b_n+\frac{1}{2}\}$ の初項は $\frac{9}{2}$ である。一般項は次のようになる。

$$b_n + \frac{1}{2} = \frac{9}{2} \cdot 3^{n-1} = \frac{3^{n+1}}{2} \tag{7}$$

 $b_n = rac{3^{n+1}}{2} - rac{1}{2}$ は S_n の階差数列である。この為、 S_n の一般項は次のように求

まる。

$$S_n = S_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k \tag{8}$$

$$=1 + \frac{9}{2} \sum_{k=1}^{n-1} 3^{k-1} - \sum_{k=1}^{n-1} \frac{1}{2}$$
 (9)

$$=1+\frac{9}{2}\cdot\frac{(3^{n-1}-1)}{3-1}-\frac{n-1}{2}\tag{10}$$

$$= \frac{1}{4}(4+3^{n+1}-9-2(n-1)) \tag{11}$$

$$=\frac{1}{4}(3^{n+1}-2n-3)\tag{12}$$

.....

[別解]

 $S_{n+1}-3S_n=n+1$ を $S_{n+1}+a(n+1)+b=3(S_n+an+b)$ となるように a,b を求める。

$$S_{n+1} + a(n+1) + b = 3(S_n + an + b)$$
(13)

$$S_{n+1} - 3S_n = 2an + (2b - a) (14)$$

これにより $a = \frac{1}{2}, b = \frac{3}{4}$ となる。

 $c_n=S_n+\frac{1}{2}n+\frac{3}{4}$ とすると、 $c_{n+1}=3c_n$ である。 $c_1=1+\frac{1}{2}+\frac{3}{4}=\frac{9}{4}$ より c_n の一般項は次のようになる。

$$c_n = \frac{9}{4} \cdot 3^{n-1} \tag{15}$$

 $c_n = S_n + \frac{1}{2}n + \frac{3}{4}$ であるので、 S_n を求めると次のようになる。

$$S_n = \frac{9}{4} \cdot 3^{n-1} - \frac{1}{2}n - \frac{3}{4} \tag{16}$$

$$= \frac{1}{4} (3^{n+1} - 2n - 3) \tag{17}$$

.....

(b) S_n は初項から第 n 項までの和であるので、 $a_n = S_n - S_{n-1}$ である。

$$a_n = S_n - S_{n-1} (18)$$

$$= \left(\frac{1}{4}(3^{n+1} - 2n - 3)\right) - \left(\frac{1}{4}(3^n - 2(n-1) - 3)\right) \tag{19}$$

$$= \frac{1}{4} (2 \cdot 3^n - 2) = \frac{1}{2} (3^n - 1)$$
 (20)

.....

2. (a) $\sum_{k=1}^n ka_k = n^2a_n$ より $\sum_{k=1}^{n-1} ka_k = (n-1)^2a_{n-1}$ $(n \ge 2)$ である。 これにより次の式が得られる。

$$\sum_{k=1}^{n} k a_k = \sum_{k=1}^{n-1} k a_k + n a_n \tag{21}$$

$$=(n-1)^2 a_{n-1} + na_n (22)$$

条件の式より

$$n^2 a_n = (n-1)^2 a_{n-1} + n a_n (23)$$

であるので、変形をして次の式が得られる。

$$a_n = \frac{n-1}{n} a_{n-1} \tag{24}$$

.....

(b) $a_n = \frac{n-1}{n} a_{n-1}$ より $na_n = (n-1)a_{n-1}$ である。これを繰り返すと次のような式が得られる。

$$na_n = (n-1)a_{n-1} = (n-2)a_{n-2} = \dots = 2a_2 = 1a_1$$
 (25)

初項が $a_1=1$ であるので、上記式は 1 である。 $na_n=1$ であるので

$$a_n = \frac{1}{n} \tag{26}$$

である。